Press Release

平成３０年１０月２０日
四 国 電 力 株 式 会 社

高知県内の送電線新設工事における
ヘリコプターからの鉄塔工事用生コンクリートの落下について

本日１３時２５分頃、高知県大豊町における当社の送電線新設工事において、西日本空輸株式会社（福岡県福岡市）が、鉄塔の基礎工事に使用する生コンクリートを同社のヘリコプターで運搬していたところ、運搬用のバケットから生コンクリート（約６００ｋｇ）が落下しました。

具体的には、工事地点近傍の仮設ヘリポートから離陸後、工事地点においてバケットを降ろそうとしたところ、その中の生コンクリートが全て無くなっていることに気付いたものです。

落下場所は、高知県大豊町梶ケ森南東の山中であり、生コンクリートが落下したことによる負傷者の発生や建物等への被害は、現時点では確認されておりません。

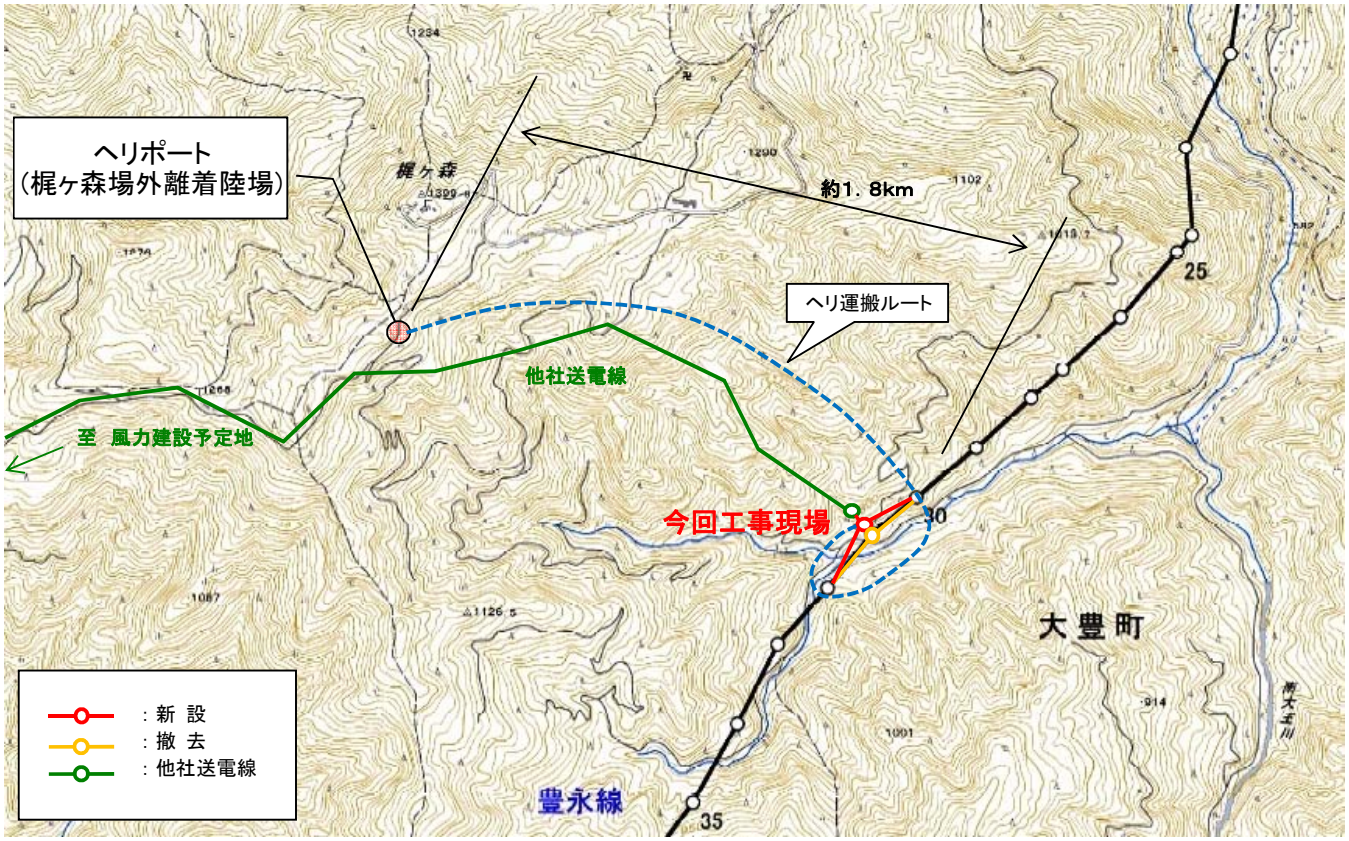
なお、飛行中にバケットから生コンクリートが落下した原因については、現在調査中です。

関係者をはじめ地域の皆さまには、ご心配とご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

（添付資料１）位置図
（添付資料２）運搬用ヘリコプターバケットの外観写真
（添付資料３）ヘリコプター機体の仕様

以　　上

（添付資料１）位置図


ヘリポート
(梶ヶ森場外離着陸場)
梶ヶ森
約1．8km
ヘリ運搬ルート
他社送電線
至 風力建設予定地
今回工事現場
大豊町
豊永線
25
30
35
：新 設
：撤 去
：他社送電線

（添付資料２）運搬用ヘリコプターバケットの外観写真

（添付資料３）ヘリコプター機体の仕様

型　　式	：	ベル式４１２ＥＰ型
最大搭乗人員	：	１５名
最大飛行速度	：	２５９ｋｍ／ｈ
最大航続距離	：	４２６ｋｍ
最大離陸重量	：	５，３９８ｋｇ
胴体全長	：	１４．００ｍ
胴体全幅	：	２．４４ｍ
胴体全高	：	４．６０ｍ